

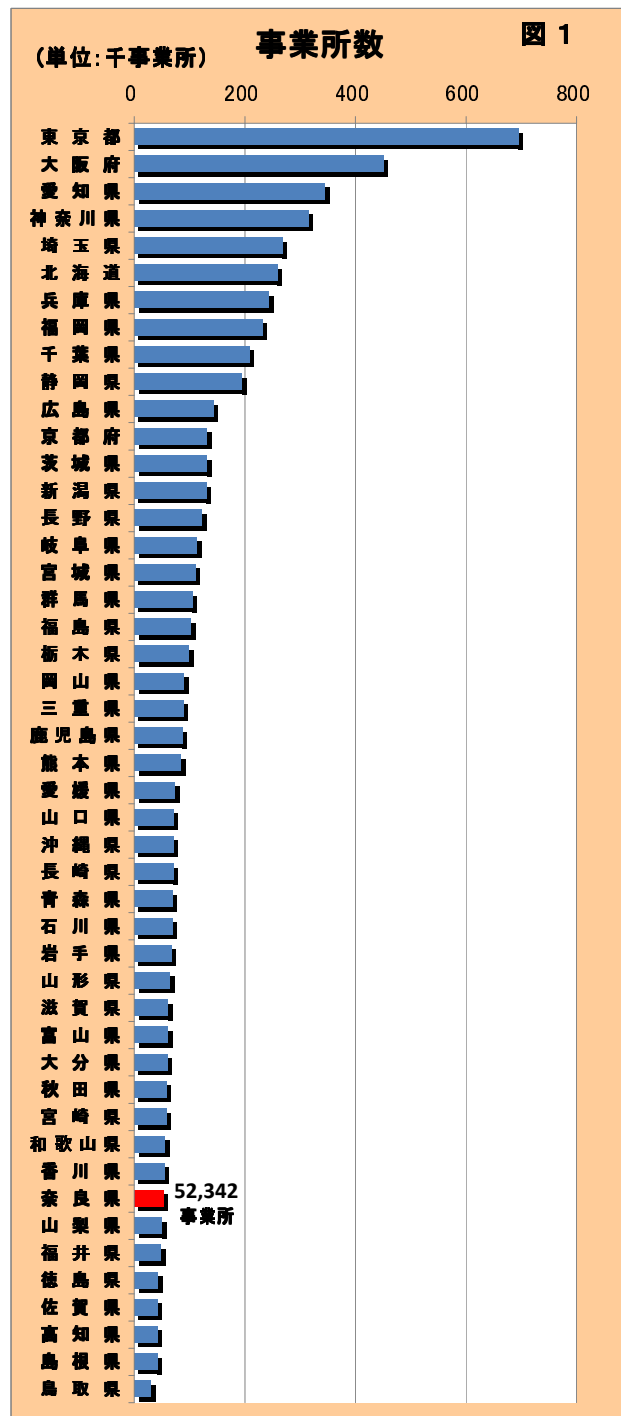
平成21年 経済センサスー基礎調査の概要について

1. 事業所数

○ 奈良県の事業所数は、52,342事業所。(全国 第40位 全国シェア 0.87%) (図 1)

(参 考:全国の事業所数 6,043,300事業所)

※ 事業内容が不詳の事業所を除く。以下、同じ。



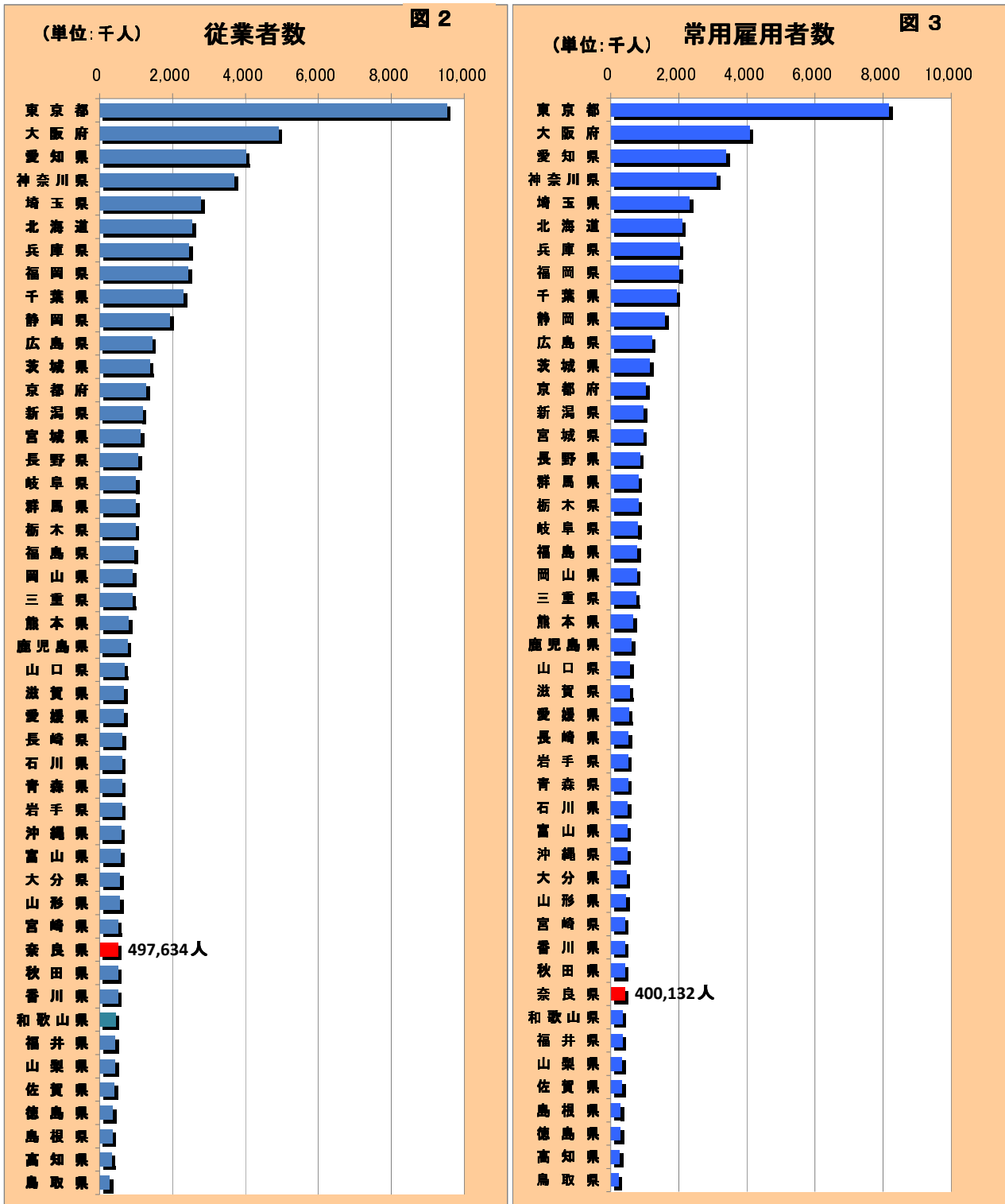
2. 従業者数と常用雇用者数

○ 奈良県の従業者数は、497,634人。(全国 第37位 全国シェア 0.79%) (図 2)

(参考:全国の従業者数 62,860,514人)

○ 奈良県の常用雇用者数は、400,132人。(全国 第39位 全国シェア 0.77%) (図 3)

(参考:全国の常用雇用者数 52,094,559人)



3. 事業所数の業種別内訳

※ 事業所数は、産業大分類(18部門)で比較 以下P9まで同じ。

○ 奈良県の事業所数の業種別内訳は、多い順に

- ①「卸売業・小売業」 (26.9%)
- ②「宿泊業・飲食サービス業」 (10.7%)
- ③「製造業」 (10.4%) (図 4)

○ 「製造業」は、全国では4番目だが、奈良県では3番目に位置。(図 4、5)

○ 「卸売業・小売業」の占める割合が26.9%(全国25.7%)、「製造業」が10.4%(全国8.9%)と全国より高く、「宿泊業・飲食サービス業」の占める割合が10.7%(全国12.9%)と全国より低い。

また、「情報通信業」は、0.7%(全国1.3%)と全国の約半分。(図 4、5)

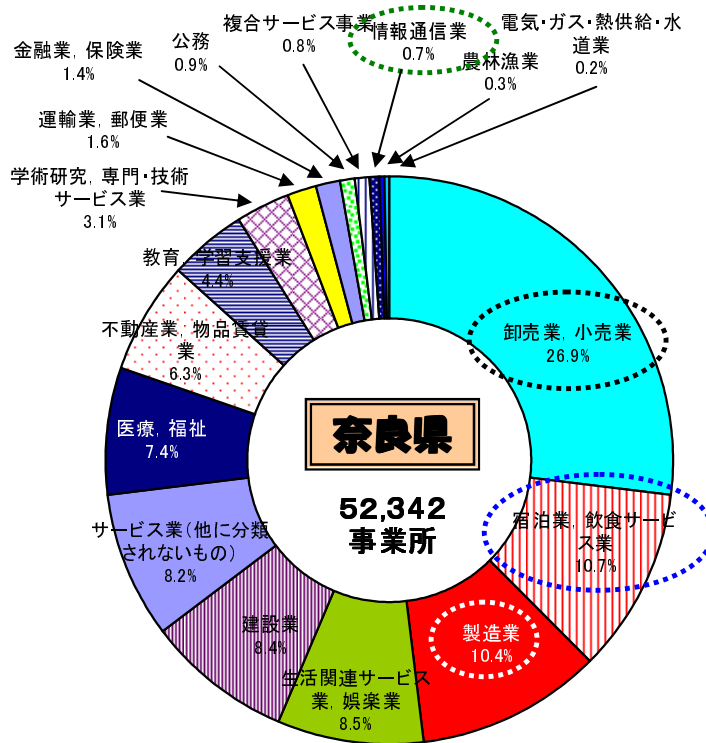


図 4

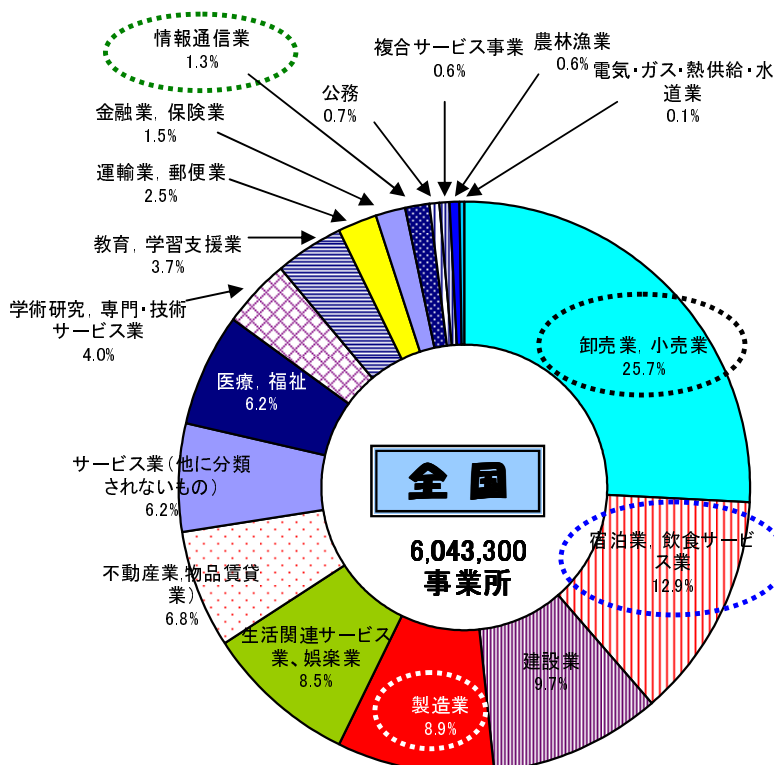


図 5

4. 従業者数の業種別内訳

○ 奈良県の従業者数の業種別内訳は、多い順に

- ① 「卸売業・小売業」 (21.2%)
 - ② 「製造業」 (15.5%)
 - ③ 「医療・福祉」 (13.2%)
- (図 6) 3業種で49.9%(全国46.0%)と約半数を占める。

○ 特に「医療・福祉」は全国よりも3ポイント、「教育、学習支援業」も2ポイント高いが、「情報通信業」は、0.6%と全国の2.7%より2.1ポイントも低い。(図 6、7)

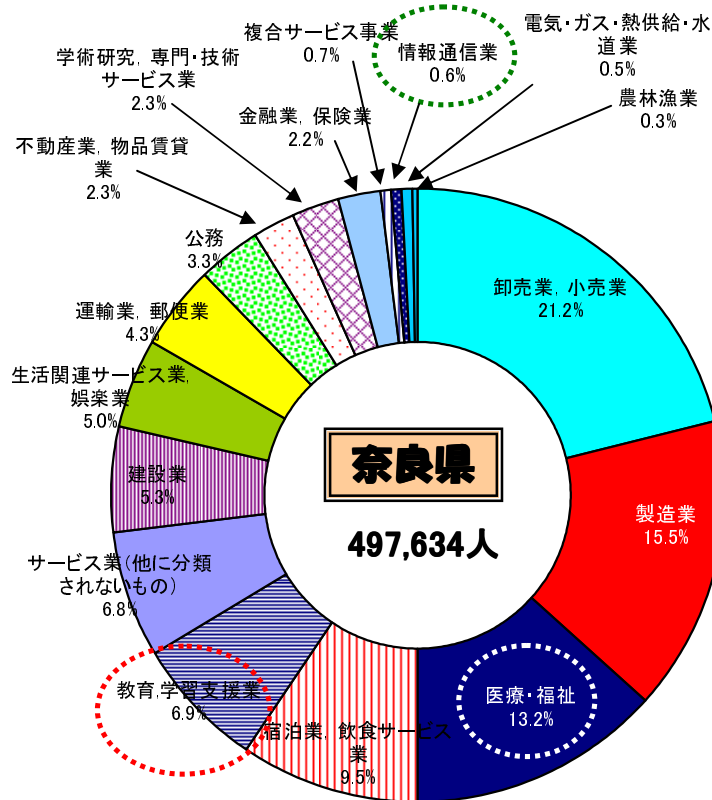


図 6

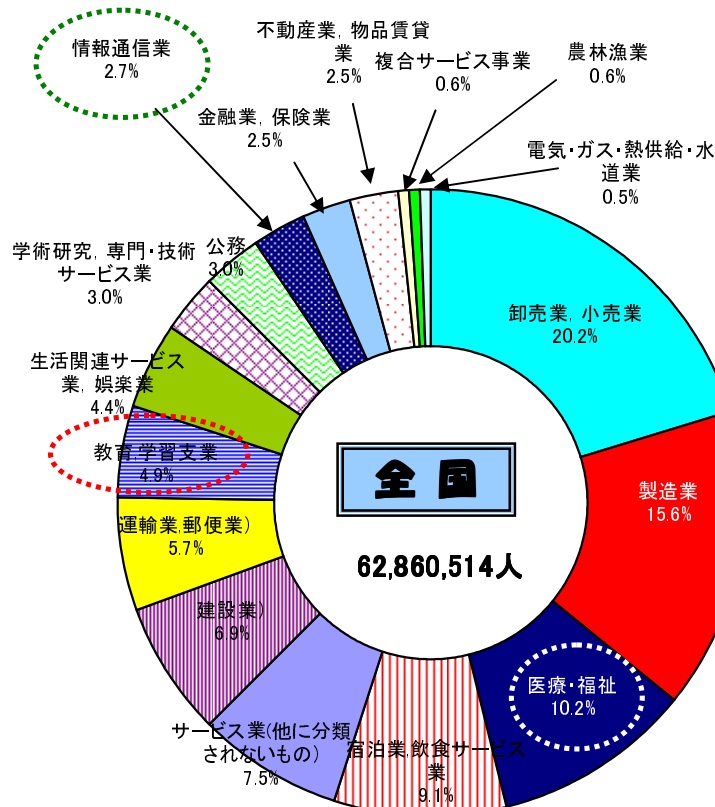


図 7

5. 常用雇用者数の業種別内訳

○ 奈良県の常用雇用者数の業種別内訳は、多い順に

- ① 「卸売業・小売業」 (20.0%)
 - ② 「製造業」 (16.2%)
 - ③ 「医療・福祉」 (13.9%)
- (図 8) 3業種で50.1%(全国47.0%)と過半数を占める。

○ 特に「医療・福祉」(13.9%)は、全国よりも3.2ポイント、「教育、学習支援業」(7.7%)も2.5ポイント高いが、「情報通信業」(0.6%)は、全国(3.0%)より2.4ポイントも低い。(図 8、9)

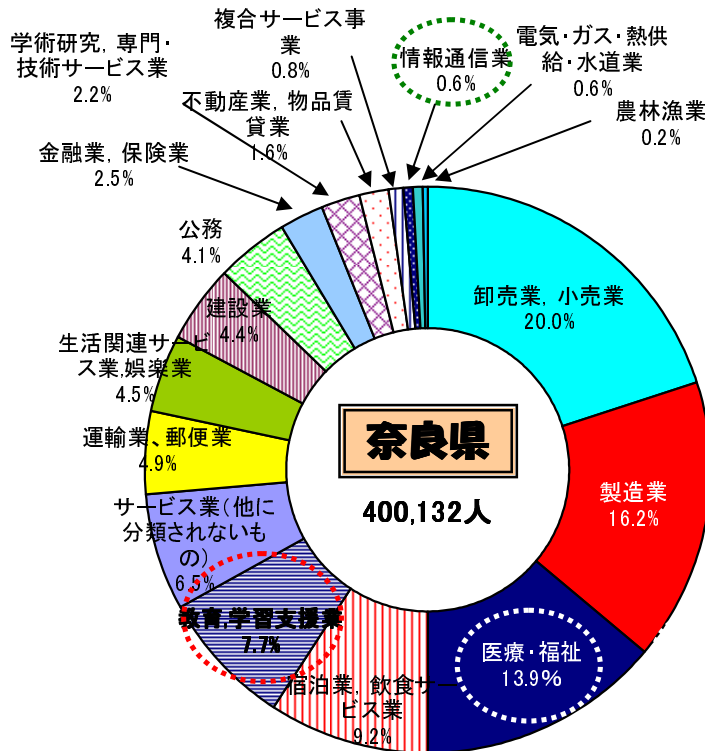


図 8

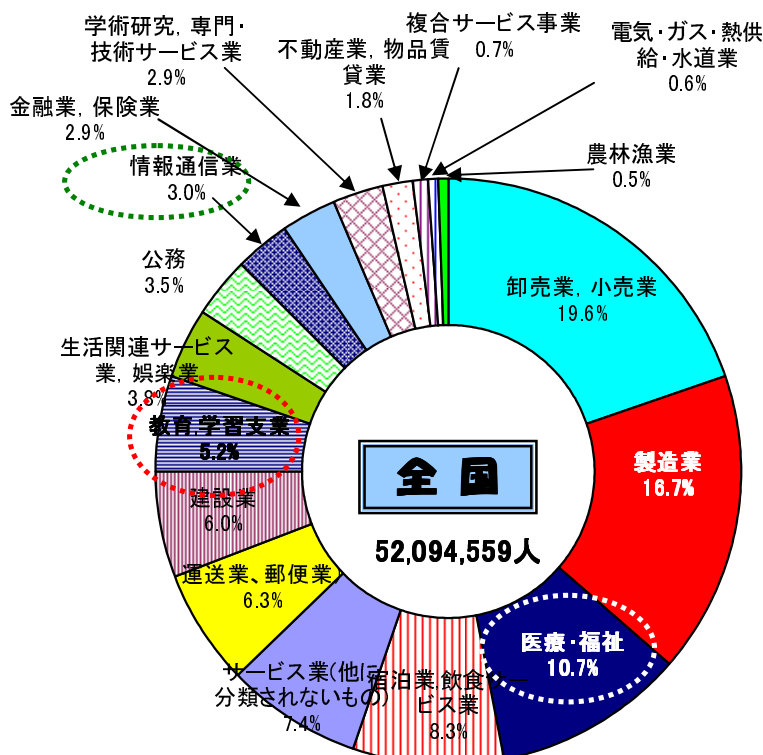


図 9

6. 業種別にみた事業所数と従業者数の全国シェア

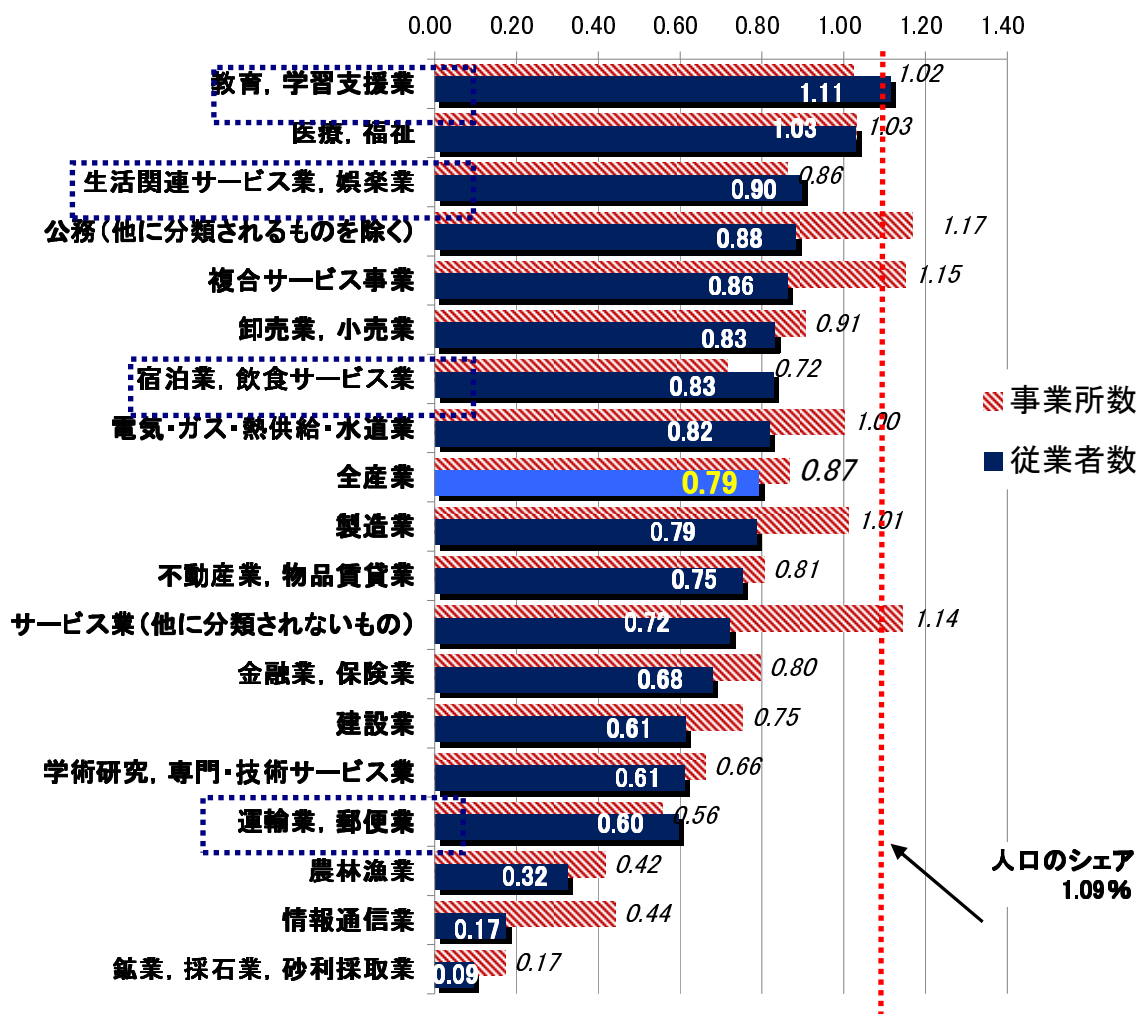
- 奈良県の「全産業」の事業所数の全国シェア **0.87%**
従業者数の全国シェア **0.79%**

事業所数の全国シェアが従業者数の全国シェアよりも高い。
→ **奈良県は小規模な事業所が多い。**

- 従業者数のシェアが事業所数のシェアを上回っているのは、
 - ・「教育・学習支援業」
 - ・「生活関連サービス業・娯楽業」
 - ・「宿泊業・飲食サービス業」
 - ・「運輸業・郵便業」
 の4業種のみ。
- 人口の全国シェア(1.09%)と比べると、従業者数のシェアが人口のシェアを上回っているのは、「教育・学習支援業」(1.11%)のみ。

事業所数と従業者数の全国シェア

図 10



7. 業種別に見た1事業所当たりの従業者数

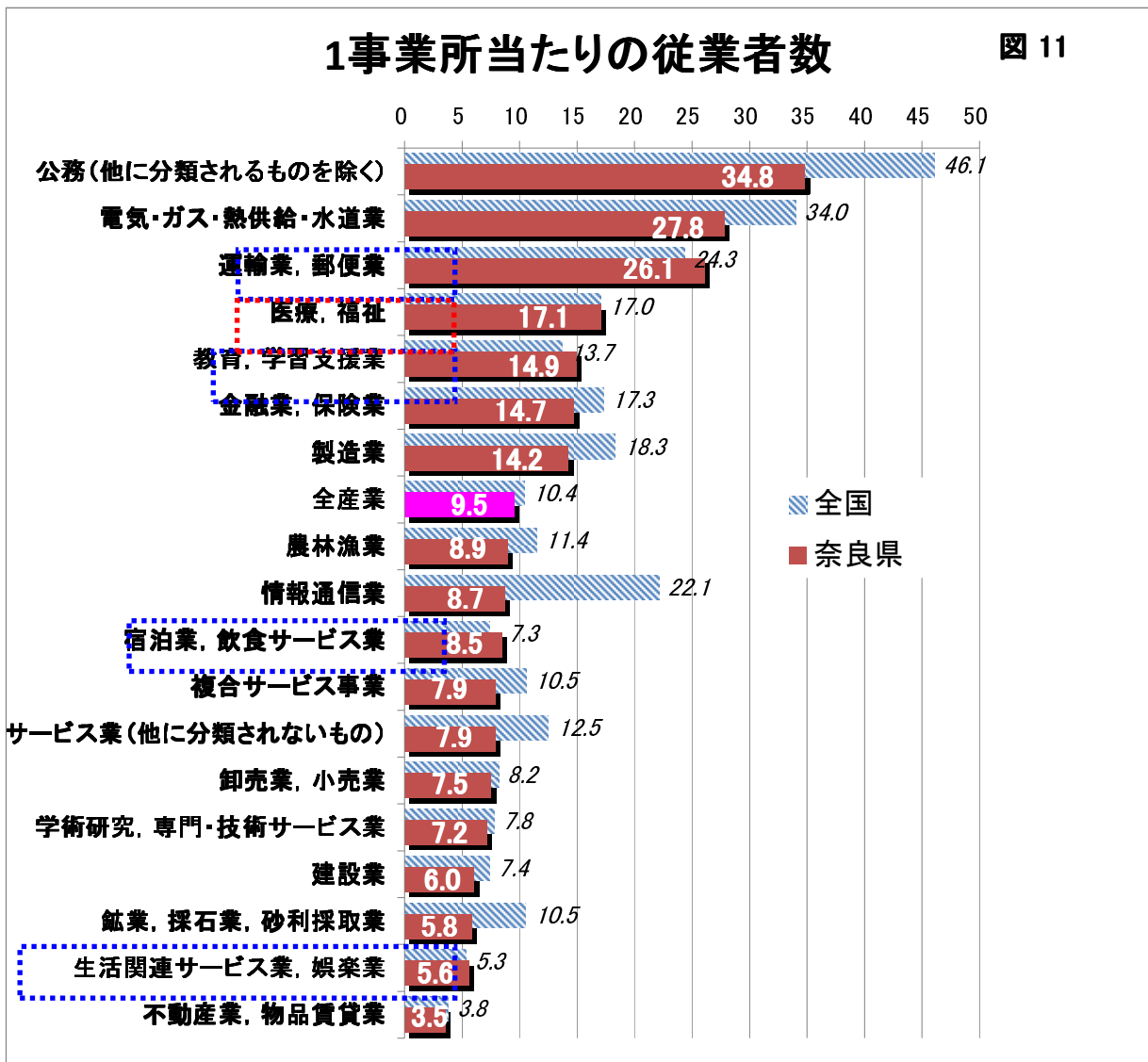
- 1事業所当たりの従業者数(全産業)
奈良県 9.5人 全国 10.4人

→ 奈良県は全国より1事業所当たりの従業者数が少ない小規模事業所が多い。

- 全国より多いのは、5業種のみ。

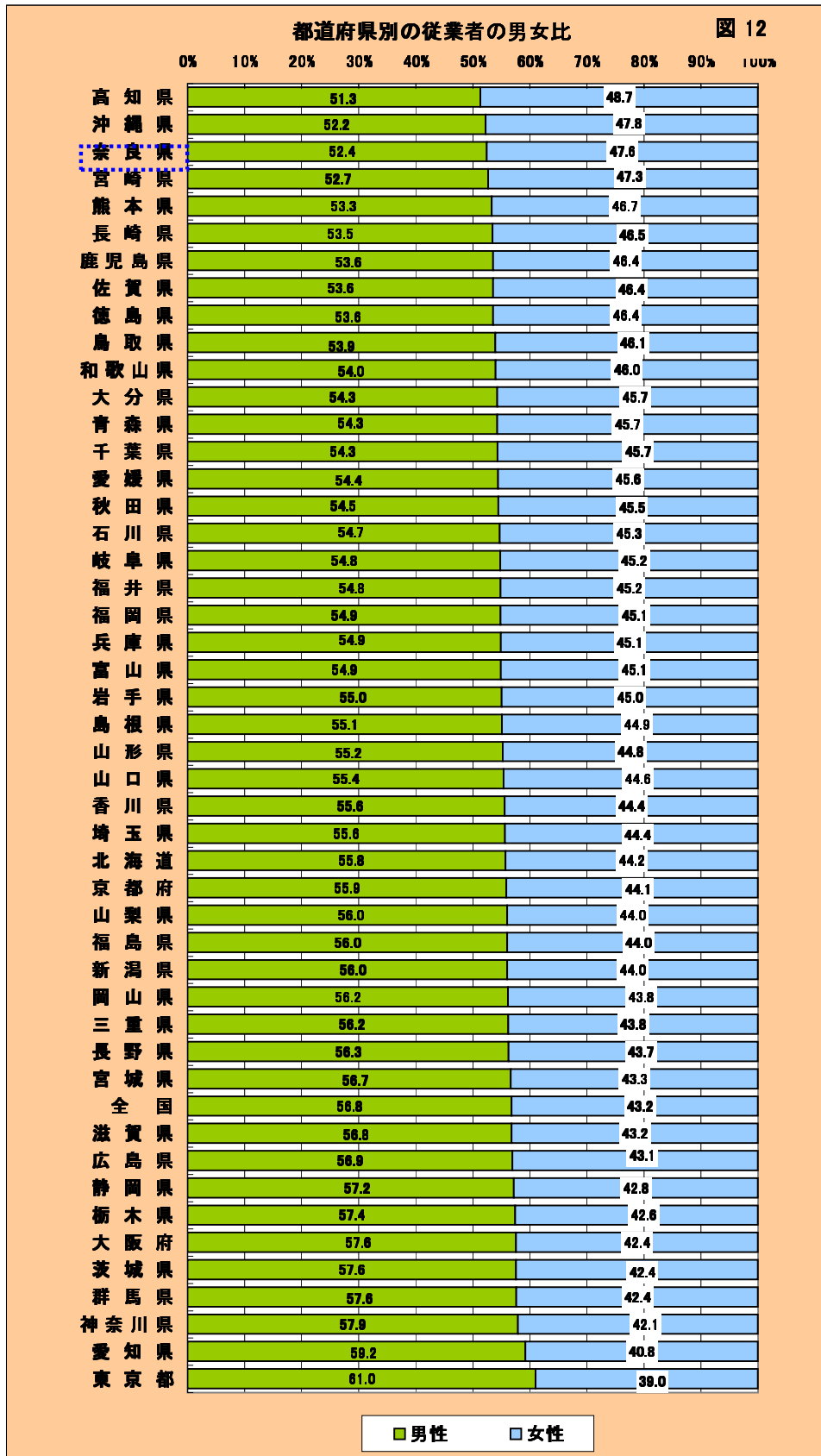
- ・「運輸業, 郵便業」 26.1人(全国 24.3人)
- ・「教育, 学習支援業」 14.9人(全国 13.7人)
- ・「宿泊業, 飲食サービス業」 8.5人(全国 7.3人)
- ・「生活関連サービス業, 娯楽業」 5.6人(全国 5.3人)

・「医療・福祉」は、17.1人(全国17.0人)と若干奈良県の方が多。



8. 従業者の男女比の都道府県比較

○ 奈良県の従業者のうち女性の占める割合は、47.6%で、全国 第3位。(図 12)



9. 業種ごとにみた従業者数の男女比 奈良県と全国

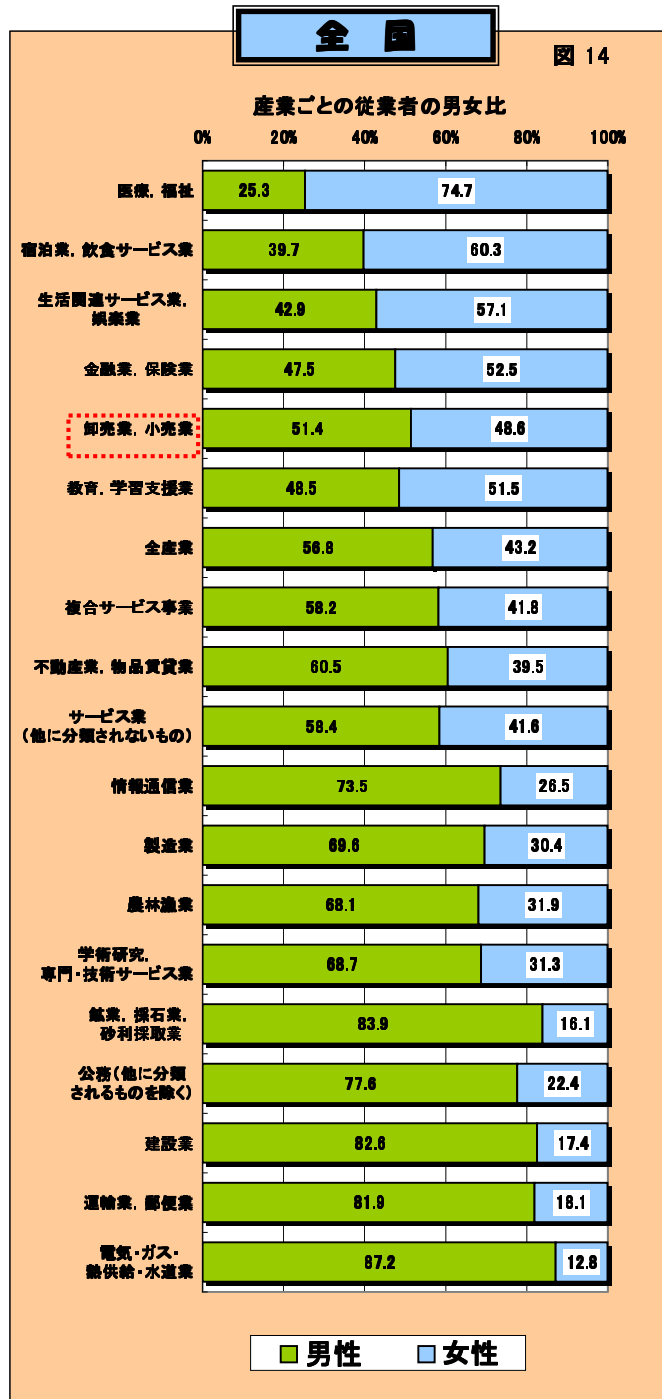
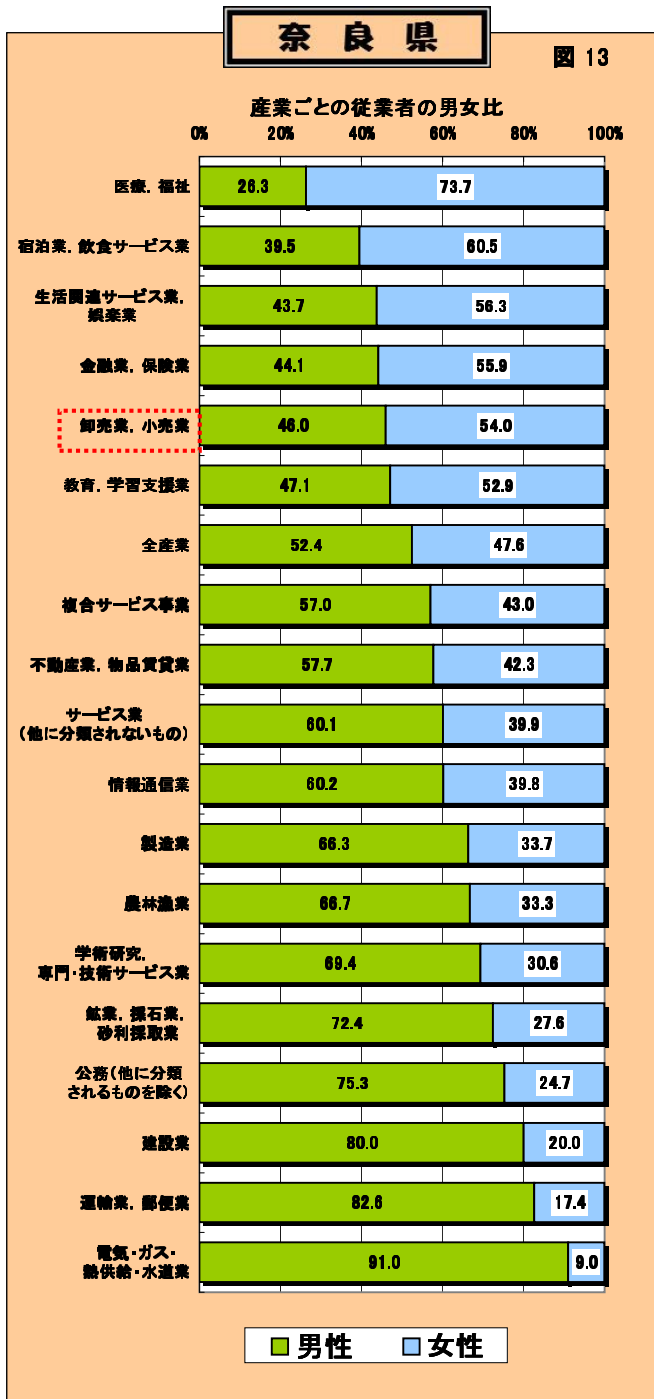
○ 奈良県内で、女性の割合の高い業種は、

- ①「医療・福祉」 73.7%
- ②「宿泊業・飲食サービス業」 60.5%
- ③「生活関連サービス業・娯楽業」 56.3% など。(図13)

○ 従業者が最も多い「卸売業、小売業」で、奈良県は男女比が全国と逆転し、女性の割合の方が高い。

→ 男女比で全国第3位に順位を押し上げる要因。

(図13、14)



ここがポイント

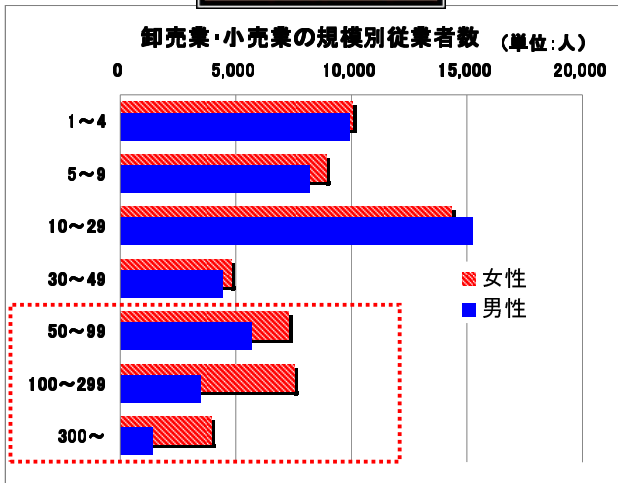
○ 「卸売業・小売業」の従業者数について事業所の規模別に奈良県と全国を比較すると、

奈良県は、全国より「卸売業・小売業」の事業所のうち50人以上の事業所で、男性の従業者の数が女性に比べて極端に少ない。 (図 15、16)

○ 「卸売業・小売業」の男性従業者の事業所の規模別割合をみると、4人以下の割合(20.5%)が全国(16.6%)と比べて高く、逆に100人以上の割合(10.0%)が全国(14.7%)と比べて低い。(図 17、18)

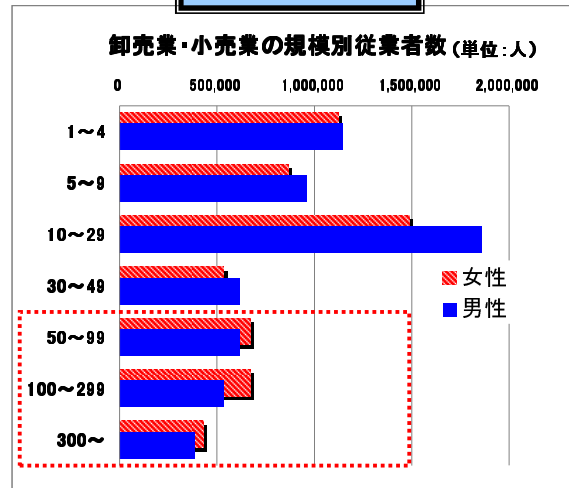
奈良県

図 15



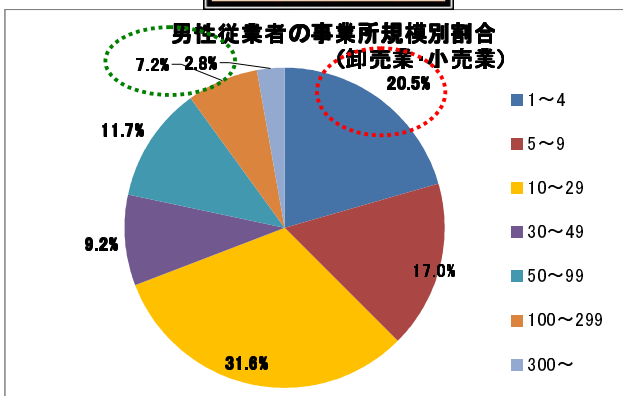
全国

図 16



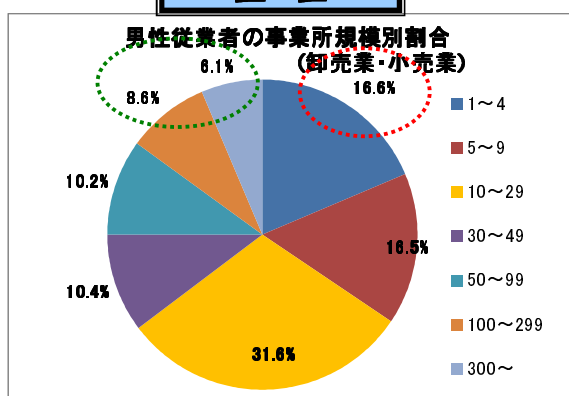
奈良県

図 17



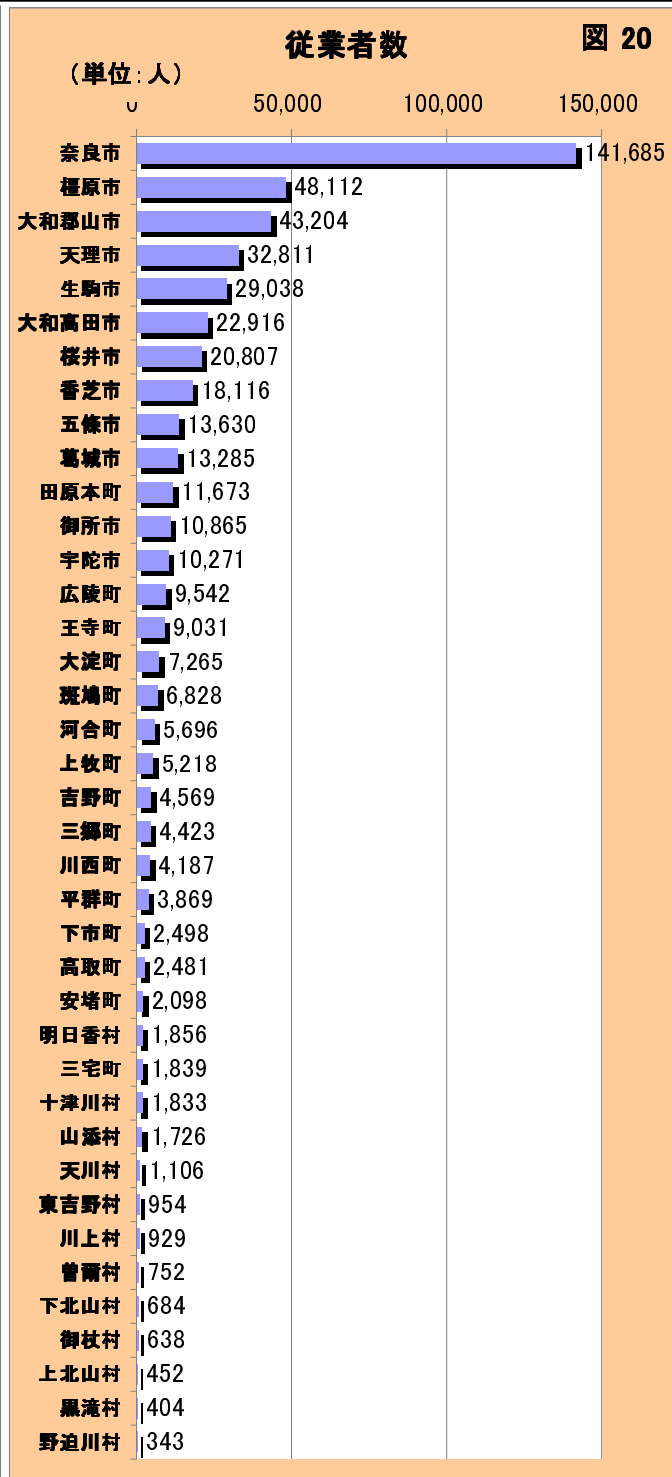
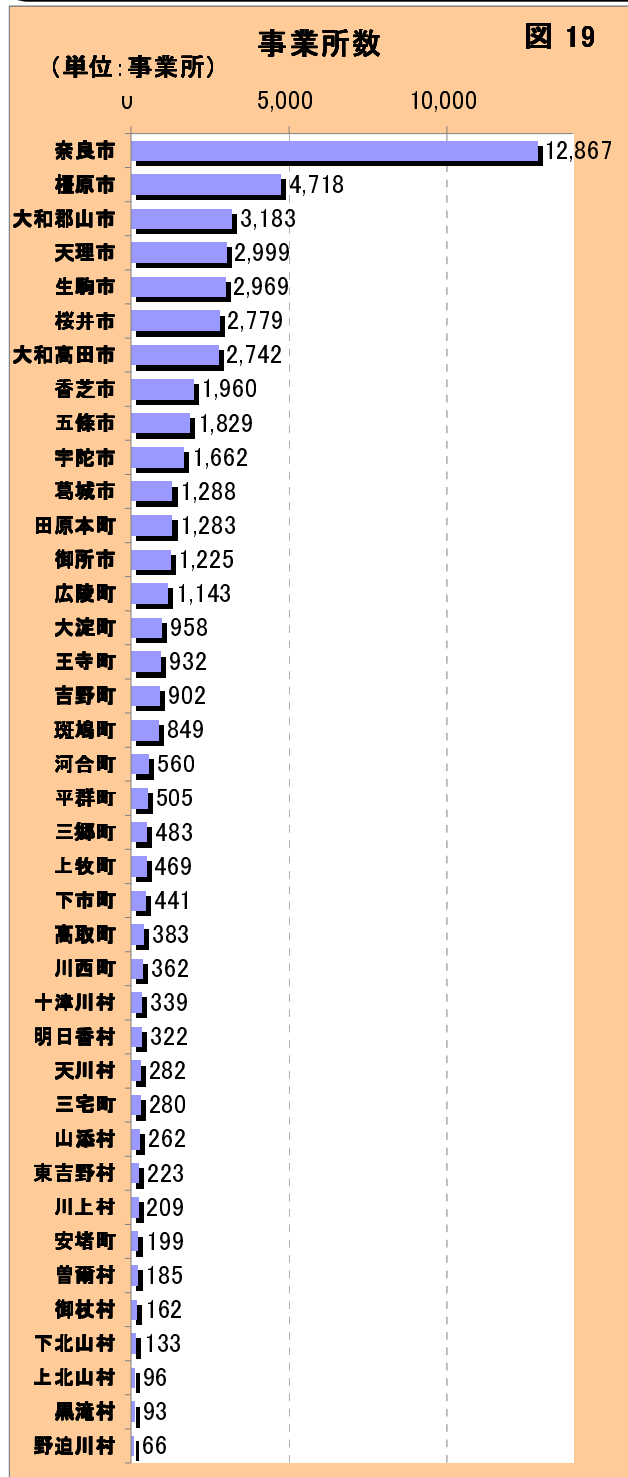
全国

図 18



10. 市町村ごとの事業所数と従業者数

- 事業所数は、奈良市が12,867事業所と飛び抜けて高く、以下、橿原市(4,718)、大和郡山市(3,183)とつづく。(図 19)
- 従業者数も奈良市が141,685人と飛び抜けて高く、以下、橿原市(48,112)、大和郡山市(43,204)とつづく。(図 20)



11. 市町村ごとの1事業所数当たりの従業者数

○ 1事業所当たりの従業者数は、大和郡山市の13.6人が最高で、大和郡山市を含め、県平均(9.5人)を上回っているのは、11市町。

